

	9 月は認知症月間。各種イベントを実施 ～認知症とともに生きるまちを目指して～
U R L	https://www.city.nerima.tokyo.jp/kankomoyoshi/event/dmgekkan.html
区は、認知症のある人だけでなく、家族や支援者も含め、地域全体で支え合える「地域の輪」を広げるため、認知症月間にあわせて展示や講座など様々なイベントを実施します。 今年は、認知症をテーマに、区の職員が作成した練馬区オリジナルストーリー「忘れんぼうの森の時計」のパネル展などを通じて、認知症のある人の「そのままの姿」を受け入れる大切さを伝えます。 高齢者支援課の西方課長は「認知症は、誰もがなりうる、多くの人にとって身近なもの。様々なイベントを通して、認知症に対する関心と理解が深まれば」と話しました。	

【講演会や講座など】**○映画「オレンジ・ランプ」上映会&認知症のある人・藤島岳彦さんによる講演**

日時：10 月 5 日（日）13 時から 16 時まで

場所：練馬区立生涯学習センターホール

内容：実話をもとにした映画上映と認知症のご本人による講演



▲映画のチラシ

○パネル展 ～一足先に認知症になった私たちからすべての人たちへ～

日時：9 月 8 日（月）正午 から 9 月 16 日（火）13 時まで

場所：練馬区役所本庁舎アトリウム

内容：練馬区オリジナルストーリー「忘れんぼうの森の時計」のパネル展示

とうきょう認知症希望大使のメッセージ動画上映

チームオレンジ活動等についてのポスター展示

認知症のご本人が制作した作品の展示、認知症に関する冊子・チラシの配布

○第 18 回認知症フォーラム ～どこまでできる在宅医療 認知症でも大丈夫～

日時：9 月 20 日（土）14 時から 16 時 30 分まで

場所：練馬区役所アトリウム地下多目的会議室

講師：城北さくらクリニック院長 / 犬丸 秀雄 氏

○認知症医学講座 ～認知機能を維持するための食生活～

日時：9 月 22 日（月）14 時 から 16 時 まで

場所：区民・産業プラザ Coconeri 研修室 1

講師：陽和病院 認知症高齢者担当部長 / 村田 雄一 氏

○耳の聞こえ講演会 ～加齢性難聴と補聴器（補聴器の展示あり）～

日時：9 月 26 日（金）14 時 から 16 時 まで

場所：練馬区役所アトリウム地下多目的会議室

講師：城北補聴器認定補聴器技能者 / 宮廣 忠男 氏

【忘れんぼうの森の時計】

認知症をテーマに、区の職員が作成した練馬区のオリジナルストーリーです。物語に登場する森の住

人が、時計に寄り添う物語になっています。この物語を通して、認知症のある人の「そのままの姿」を受け入れ、寄り添うような社会を目指したいということを表現しています。



▲忘れんぼうの森の時計

むかしむかし、忘れんぼうの森に、時を刻む古い時計がありました。
この時計は、時々時間を間違えたり、針が止まったりしました。でも、
森の動物たちは誰も怒りませんでした。

「この時計があると、ゆっくりできるね」 「今日は何時か分からない
けど、みんなでお茶を飲もう」

ある日、若いリスが言いました。

「この時計、壊れてるんじゃない？」

すると、年老いたフクロウが静かに答えました。

「壊れているんじゃないよ。違う時間を生きているだけさ」

森の時計は、正確さよりも、優しさを教えてくれました。

【問合せ】練馬区 高齢者支援課 在宅介護支援係 電話：０３－５９８４－４５９７